

# 出版白金会だより



発行責任者  
齋藤嘉哉  
編集責任者  
酒巻一郎

## 今後の会運営と現況について

### 幹事会開催

日時：2005年11月15日18時  
場所：神田須田町「サン・オーケル」  
出席者：齋藤嘉哉（元日販・前教文館）  
沓掛治郎（学研エリオン）石田憲一（三省堂書店）青木甚一（元日販）酒巻一郎（日販）  
兼子信之（日販）中富氏サンオーケル

計7名

### 議事

学院と同窓会の概況報告  
出版業界の現況について意見交換  
出版白金会の活動について反省と  
お願い

明治学院大学の教育理念と新しい  
ロゴマーク

### 内容

学院と同窓会の概況報告  
「白金通信」「ルヴォワール」から関心ある次の  
掲載記事を紹介。

### スポーツ強化プロジェクトが始動

次の5団体が強化対象チームとして指定された。

【野球部】森山正義 55才。明学社会学部卒業後、73年に阪神タイガース入団。75年にロツテオリオリオンズ（現千葉ロッテマリーンズ）移籍。81年退団。97年、野球部特別コーチに就任。8月より監督就任。



【ラグビー部】小村淳ヘッドコーチ。35才。明治大学、神戸製鋼ラグビー部で活躍。02年シーズンで現役引退、6月まで明大コー



チ。日本代表ABのFWコーチも務める。8月よりラグビー部ヘッドコーチに就任。



【サッカー部】福益大 監督。34才。明学法学部卒業。95年、プリマハムFC土浦（現水戸ホリール・ホック）入団。96年広島国体サッカー青年の部で準優勝。95年サッカー部コーチを経て、03年に監督就任。

【アメリカンフットボール部】山本均 監督。42才。明学法学部卒業。大学時代、関東学生リーグ戦にて優勝経験。95年にアメリカンフットボール部コーチを経て、昨年夏より監督に就任。



### 【バトントワラー部】



### 明学グッズ販売開始

10月より、明学生協にて新ロゴマーク入りの明学グッズの販売が開始された。身近において使える文房具が中心でデザインはすべてアートディレクター、佐藤可土和氏（裏面参照）によるもの。グッズ本体価格の10%は「ボランティアファンド」に積み立てられるシステムで、グッズの購入を通じて社会に貢献する仕組みです。



トートバッグ



クリアファイル



ボールペン



名刺入れ



Tシャツ



マグカップ

その他、多数

同窓生にも大いにご利用いただき、グッズを通じて学院を身近に感じたいものです。購入についてのお問い合わせは  
<http://mg.coop> [bf.or.jp/](mailto:bf.or.jp/) 03 3447 1631

### 同窓会の組織改定による

#### 『大学同窓会』の設立

2000年4月に明治学院同窓会会則第3章（組織）の第11条（組織）が、次のように改正されている。

「本会は、本部の基に大学同窓会、高等学校同窓会、中学同窓会を組織し、併行して、第12条に定める地域支部並びに第13条に定める非地域支部の総称白金会を設置するものとする。」

これに従い同年に明治学院高校白金会、その翌年の2001年には明治学院中学・東村山高校同窓会が設立された。そして2004年10月の本部同窓会評議員会で大学同窓会設立が承認され、本年9月17日に設立総会が開催された。新設の大学同窓会初代会長には、現在日本バスケットボール協会の理事を務める傍ら、明学バスケットボール部の監督である中村邦彦氏（58年高校、62年大経卒）が就任された。なお、本部同窓会の会長は星 靖夫氏（43年生）が、伊東慶彦氏の後任として務めている。

### 出版業界の現況について意見交換

国内経済指標は堅調に上昇を続けており、一般産業界は明るい局面に入りましたが、消費動向は依然として厳しい状況下である。出版業界では部分的に話題となる売れ筋はあるものの、販売状況は全般的に停滞が続いており、多点多点化・少数数の流れはとまらず、出版企画や流通面での繁忙は加速、大型書店の店出も依然として増加している。

経営的には非効率な点も生じ、業績面ではマダラ文様が表面化してきた。このような現況からも、出版

白金会の横系的な得がたい場を通して、企業間バリエーを除いた情報交換の重要性を認識し、相互啓発に大いに役立てていただきたい。

出版白金会の活動について反省とお願ひ  
本年は出版白金会役員間に勤務先をリタイアされる方が続出、さらに現役組の社内人事異動等も多かった。このため出版白金会の活動は、停滞気味となり残念な結果となりました。特に、本土(教文出版)、齋藤(教文館)、鈴木(集英社)、関野(凸版)の四氏が勤務先を退任されたため、結果的には現役の少数会員にしわ寄せが多く、運営面では厳しい状況となりました。会員の中からは、今後ますますリタイア組の増加が予想されるので、現役組への参加啓蒙と魅力的な活動計画の立案が急務とのご意見が寄せられております。出版及び関連業界には多数の明学人が活躍されており、これら未加入者への参加啓蒙も出版白金会会員の重要な役割です。女性の参加が皆無の現況は、運営面で大きな課題となっております。『出版白金会』は同窓会支部のひとつとして承認されていますが、出版という枠にこだわらず広く関連業界に呼びかけるには例えば、『メディア白金会』など名称変更も考えられます。



Do for Others...



J.C. Hepburn (1815 ~ 1911)

創設者へボンの生涯を貫く信念は、人のために力を尽くすことでした。一言で言えば「他者への貢献

理念として今に蘇らせました。

一方、100年を越える歴史を持ったMGマークがあります。敢えて新しいロゴマークを作成しました。建学以来受け継がれている精神に、現代的な息吹を吹き込み調和させるため、グラフィックデザイナーの佐藤可士和氏が制作を担当されました。スクールカラーは黄色で、明るさ、優しさ、生命力、強さ、自立、希望のイメージに、他者を照らす光のような存在



佐藤可士和氏  
1965年東京生まれ  
1989年多摩美術大学卒業

でありたいという願ひが込められています。

### 《今後の日程・予定》

06年1月26日(木) 18時30～

幹事会「総会の準備打ち合わせ他」

場所：「サンオーケル」

\*幹事の皆様、1月26日の出欠をお知らせください。

06年4月27日(木) 18時30～

「05年度定期総会」

場所：未定(別途お知らせします)

春季懇親ゴルフ(5月)

暑気払い(7月)

秋季懇親ゴルフ(10月)

忘年会(12月)

### お知らせ

多くの会員皆様の積極的な参加をお願いします。

### トピックス

## 明学は強い大学か...

日本の4年制大学は国公立立合わせて726校うち76%を私立大学が占め、10年前の1996年と比較すると128校、30%も増えた。しかし18歳人口はこの間173万人から137万人へ20%減少し、2010年までにはさらに10%近く減る見通しだ。バブル崩壊後、本当に強い会社、本当に強い銀行だけが生き延びたように本当に強い大学だけがこれからのサバイバル時代を勝ち残ることができると本誌は強い大学とは本誌より「さて、我が母校「明治学院」はどうなのか?」

週刊『東洋経済』(2005/10/15号)の特集記事より抜粋した。評価は「財務力」「経営革新力」「研究力」「教育力」「就職力」の五つの項目だ。私大の総合力ベスト30に入っていないが「財務力」で上位50位中25位、「教育力」で25位、「就職力」で42位と健闘している。財務力では志願者数の増加(24.0%)による授業料増が貢献。自己資本比率も83.8%、流動比率は331%と資金的には安心と言える。教育力は教員一人当たりの学生数が49.6人と千葉商科大学に次いで多いが(マイナスポイント)、図書館蔵書数や科学研究費の多さが貢献している。就職率は69.5%で就職支援には熱心なようだ。

まあ、社会人となった今、順位の高低に興味はなくても母校の社会的評価は少し気になる?

【編集後記】幹事会を開くレストラン「サンオーケル」の中富さんの紹介と言って本部理事、ホームページ担当の宮崎秀司さんが訪ねてこられ、当会の状況を報告した。会員コミュニケーション媒体も紙からホームページになって行くのも時代の流れなのかと思えます。でも作るのが大変そう。どなたか手伝ってくれませんか(き)

